

沖縄 福利厚生施設

40周年記念事業

愛称は「達生堂 サンマリン」

沖縄県豊見城市に設けられた達生堂グループの福利厚生施設は、愛称を募集した結果、「達生堂 サンマリン」に決まりました。「達生堂 サンマリン」は、沖縄的那覇空港から車で南に約15分の場所に位置し、海岸線を一望できる見晴らしのいいマンション・ミオビエント豊崎の最上階にあります。周辺にはイーアス沖縄豊崎店や沖縄アウトレットモール・あしびなーなどの商業施設のほか、美らSUNビーチなどの海水浴施設などがある利便性のいい場所に建っています。



右側のマンションの最上階が「達生堂 サンマリン」



最上階なのでリビングの天井は高く、見晴らしも最高の部屋です。寝室も3部屋あり、家族連れやグループでの利用もできます。駐車場はマンション入り口の一番近い場所に1台分を確保。セキュリティーも万全で、宅配便を預



マンションから眺める夕日



かるロッカーもあります。マンションには2台の自転車が置いてあり、周辺をサイクリングすることもできます。

愛称募集には多くの職員から様々なネーミングが寄せられました。社会福祉法人達生堂で厳正な審査の結果、「達生堂 サンマリン」と決まりました。このネーミングを考えた看護部外来の入江さん、健診センターの永井さん、企画室の奥澤さんの3人に、5月17日の部長会の席上、多田正毅会長から賞金がそれぞれ贈られました。



沖縄で「達生堂 サンマリン」のお世話をさせていただく知念さんです。施設の整理や修繕などを行うほか、ご要望があれば沖縄の観光スポットなどについてのアドバイスもさせていただきます。



城西病院新棟玄関のシーサー

「達生堂 サンマリン」は、沖縄県豊見城市（とみぐすくし）豊崎1-2のマンション「ミオビエント豊崎」A棟の14階、最上階にあります。茨城空港から沖縄空港までは直行便が運行され、那覇空港から保養所までは約7キロ。

沖縄は、多田正毅会長が米軍統治下の1969年から2年半にわたって沖縄赤十字病院で勤務した場所で「沖縄が（達生堂の）原点だった」と話し、病院新館玄関前には沖縄の守り神「シーサー」が置かれています。

「達生堂 サンマリン」の周辺には、アウトレットやイーアスなどの商業施設、水族館、サンビーチなどがあり、備え付けの自転車で回ることのできる距離に集まっています。



美ら SUN ビーチ



豊崎にじ公園

「達生堂 サンマリン」の眼下に、小さい子供が思い切り遊べる「豊崎にじ公園」があります。テニスコート、バスケットコートもありますが、こちらは予約制。大型ショッピングセンター「イーアス沖縄豊崎店」やアウトレットモール「あしびなー」、スーパーもあります。西に約1.5キロの場所には海水浴やマリンスポーツ、バーベキューの楽しめる「美（ちゅ）らSUNビーチ」が広がり、4月初旬から10月いっぱいまで海開きをしています。



イーアス沖縄豊崎店とDMMかりゆし水族館



マンション近くのショッピングセンター



アウトレットモール「あしびなー」



道の駅 豊崎



上空から見る沖縄の海

魅力的な沖縄

エメラルドグリーンが広がる沖縄の海。本土にはない亜熱帯ならではの自然豊富な海や山。マリンスポーツで人気の海には、サンゴ礁や熱帯魚を見ることができ、人気のエリアです。また、15世紀から450年続いた琉球王国が独自の文化を創り出しています。琉球王国時代に造られた城跡などの遺跡が「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として2000年に世界遺産に登録されました。

琉球王国のグスク及び関連遺産群



知念岬の日の出



世界遺産の今帰仁城跡の城壁

美ら海水族館



年間約380万人が訪れる人気の水族館。圧巻は、日本でも飼育が数少ないジンベエザメで、その全長は8.6mにも及ぶ。長さ35m、幅27m、深さ10mの世界最大の亚克力パネルによる「黒潮の海」を優雅に泳ぐ姿が人気で、ナンヨウマンタやエイなどの黒潮を回遊する魚たちが泳いでいます。

「達生堂 サンマリン」から約100キロ、車で高速道路を使い、約1時間40分で到着します。



守礼門

美ら海水族館から車で西に約10分。今帰仁城（なきじんぐすく）跡があります。世界遺産に登録された遺跡群の一つで、沖縄県最大級のグスクとされています。

首里城跡は2019年の火災で正殿と北殿、南殿が全焼し、現在は復旧作業が行われています。



国際通りと土産物店



伊計島を結ぶ海中道路には、貸しカヌーが置かれ、気軽にマリンスポーツが楽しめます。



沖縄一の繁華街、国際通り。県庁から西に延びる通りで、お土産物屋や飲食店、ガラス工芸店などが軒を並べています。



ひめゆりの塔